

私の母は、貴志康一(かずき かつひさ)のすぐ下の妹で、山本あやと申します。その母も亡くなり、今年で七回忌を迎えます。その母も母は、生前の康一と多くの会話を交わし、行動を共にした人でした。康一と両親の思い出を綴り、康一の作品を世に知らせることに「生懸命」で作りました。そんな母に、子どもとしての私は、ちょっと嬉しかったですよ。

そんな母に聞いた話ですが、貴志康一は、明治四十二年三月三十一日に吹田で生まれています。大正五年に父・弥右衛門が浜芦屋に和洋館の別荘を建て、大正九年には洋館を増築し、母たちの生活の場を芦屋へと移しました。

芦屋の人



撮影・桑田敬司(ハナヤ勤兵衛)

臺氣が祖母と共に住んでおり、そんな縁もあって芦屋に来たのでしょう。吉村の甲南小学校に入学し、その後、家族と共に芦屋に移る。それまでは軍隊式教育の学校だったもので、甲南の自由な男女共学という校風に、かなりカルチャーショックを受けたと聞いています。そして、この芦屋でハイオリンの師となる「亡命ロシア人のミハエル・ウエクラー」も出会います。

大正十五年、康一は甲南高等学校を中退し、ジュネーブ国立音楽院へ帰国して、バイオリニストとしてのデビューを果たすことになりました。また昭和三年、再び渡欧した康一

はベルリンでカール・フレッシュに師事。翌年には、名器ストラディバリウスを携えて帰国しました。三度目の渡欧となる昭和五年には、作曲をヒンデミットに、指揮法をフルトウエングラに師事しました。昭和九年には、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団を指揮し、自作の交響曲の初演もしたそうです。その翌年には帰国し、新交響楽団(現NHK交響楽団)を指揮するなどしており、昭和十二年十一月十七日、康一は二十八歳の若さで帰らぬ人となりました。

昭和四十九年に、湯川秀樹さんがノーベル物理学賞を受賞されたとき、授賞式の後の晩さん会で、康一の作曲した「竹取物語」が流されたことが有名な話となり、それが、後日お聞きした湯川博士の奥様のお話では、まったくの偶然だったようです。

私どもは、貴志康一が少年期から青年期をこの芦屋で育ったことが、世界的な音楽家になるための出発点だったと考えています。

貴志康一が生まれて、今年で百年十一月十九日には、ルナ・ホールで生誕百年記念演奏会を開催します。その会場で、伯父・貴志康一の音楽を、ともに楽しんでいただけませんか、心より願っております。

●伊藤 広子(いとう ひろこ)氏 昭和十九年大阪市生まれ。世界的音楽家・貴志康一氏のめい。世界的音楽家・貴志康一氏から短期大学で、山本藤助が創設した帝塚山学院に学ぶ。昭和四十二年に結婚し、芦屋へ。昭和四十四年、夫の転勤に伴い東京へ移る。十四年からはロサンゼルスへ。米国で始めたゴルフは、帰国するまでの三年間、リビエラカントリークラブで、日本人初の連続クラブチャンピオンに。現在、宝塚ゴルフ倶楽部会員。平成七年から再び芦屋へ。また今回の「貴志康一 生誕百年記念演奏会」では、実行委員会副委員長を務める。山手町在住。

平成22年度 市立幼稚園 4月 新入園児を募集します

平成22年4月の新入園児を募集します。全市自由園区(小学校には校区があります)ですが、徒歩通園できる幼稚園をお選びください。

■資格 市内に居住し、平成16年4月2日から平成18年4月1日の間に生まれた5歳児(1年保育)・4歳児(2年保育) ■願書配布 10月2日(金)から各幼稚園で ■応募方法 10月7日~16日・各幼稚園の受付指定日(右表参照)に各幼稚園へ。定数を超える場合は、ご希望の園に入れない場合もあります。入園願書の提出は1園のみに限ります。

問い合わせ 教育委員会管理課 ☎38-2085

情熱のフラメンコ アリシア&ネストルフラメンコ舞踊団

魂を揺さぶる歌・踊り・そしてギターの響き! 熱いステージをお楽しみください。

■日時 10月21日(水)午後7時~8時40分(6時30分開場) ■会場 ルナ・ホール<全席指定> ■出演 アリシア&ネストルフラメンコ舞踊団 ■入場料 3,000円(当日3,500円) ■チケット発売所 市民センター事務所・グリル業平・市役所売店・ローソンチケット(Lコード53433)

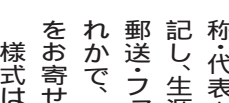
問い合わせ 市民センター ☎31-4995

音楽家・貴志康一にとつて 芦屋は運命の地でした 伊藤 広子

「(仮称)芦屋市文化基本条例」(骨子案)への市民意見を募集します

市では、文化の振興に関する基本理念等を定める(仮称)芦屋市文化基本条例の制定に向けて、公募市民・学識経験者・市職員で構成する「芦屋市文化基本条例原案策定委員会」を設置し、本年四月から条例原案の協議を進めています。

この度、策定委員会(仮称)芦屋市文化基本条例(骨子案)を取りまとめたきました。この条例について、広く市民の皆さんにご意見を伺うため、次のとおり意見を募集します。



【閲覧・資料の入手方法】 九月十五日(火)から、行政情報コーナー・ラポルテ市民サービスコーナー、生涯学習課窓口に配置。また、市ホームページでも入手できます。

【応募方法・受付期間】 九月二十五日(金)から十月二十三日(金)までの平日・執務時間内、十月二十四日(土)は受け付けます。件名前・項目名(住所氏名団体等は名称代表者氏名)・電話番号を明記し、生涯学習課へ持参または郵送(ファクス・Eメールのいずれかで、生涯学習課までご意見を郵送してください。様式は問いません)。

【公表・その他】 電話・窓口での、口頭によるご意見は、お受けできません。ご意見は、市の見解とともに市ホームページで公表(氏名等は非公開)する予定です。個別の回答はしていませんので、ご了承ください。

平成22年度 市職員(幼稚園教員)を募集します

■職種 幼稚園教員(平成22年4月1日採用予定) ■試験日・会場 10月18日(日)・精道小学校 ■募集人数 3人程度 ■資格 昭和59年4月2日以降生まれで、幼稚園教諭普通免許を有する人または平成22年3月31日までに取得見込みの人 ■採用案内 教職員課および市役所北館・南館受付に配置 「採用案内」は、市ホームページからもダウンロードできます。郵便で「採用案内」を請求される場合は、必ず120円切手を貼付した返信用封筒(角2号)を同封してください ■応募方法 9月15日~30日に、下記へ

問い合わせ 教職員課 ☎38-2003(〒659-8501 住所不要)

受付指定日	時間	幼稚園名	住所	電話番号
10月7日(水)	午後	朝日ヶ丘幼稚園	朝日ヶ丘町10-3	☎32-0278
10月7日(水)		伊勢幼稚園	伊勢町13-14	☎31-8313
10月7日(水)	2時30分	潮見幼稚園	潮見町1-3	☎34-0710
10月15日(木)		精道幼稚園	川西町11-10	☎22-0208
10月15日(木)	3時30分	宮川幼稚園	浜町1-20	☎22-5995
10月15日(木)		岩園幼稚園	岩園町24-3	☎22-5038
10月15日(木)	3時30分	小槌幼稚園	打出小槌町15-7	☎22-4885
10月15日(木)		西山幼稚園	西山町22-15	☎32-5457
10月15日(木)		浜風幼稚園	浜風町1-2	☎31-1505

いきいきシネマサロン 禅 ZEN

喜びも苦しみ涙も...すべて あるがままに。禅ZENとは、共に生きること。道元禅師の清れつな生涯を通して描く感動の歴史ロマン! 《上映時間・2時間7分》

■日時 9月26日(土) 午前10時~午後1時~午後3時40分~ ■会場 ルナ・ホール ■出演 中村勘太郎、内田有紀、藤原竜也、哀川翔、高橋恵子/高橋伴明監督・脚本作品 ■観賞料 中学生以上1,000円・小学生500円(当日券のみ) この催しが掲載されている広報記事持参のかたは、200円の割引が受けられます。

問い合わせ 市民センター ☎31-4995

秋の公民館講座 問い合わせ 公民館 ☎35-0700/☎31-4998 (〒659-0068 業平町8-24)

芝垣先生と行く「イタリア紀行」

■日時 10月3日~24日(土)午前10時~11時30分<全4回> ■会場 市民センター401室 ■内容 優雅なるミラノ 魔力のヴェネツィア 恋するローマ ナポリ ■講師 アメリカン大学大学院客員教授・芝垣哲夫氏 ■定員 60人 ■受講料 1,700円 ■申し込み 9月24日(木)までに、講座名・住所・氏名・電話番号を記入し、はがきまたはファクスで公民館へ 市内在住のかたを優先します。

NHK公開セミナー 問い合わせ 公民館 ☎35-0700/☎31-4998 (〒659-0068 業平町8-24)

ボルゲーゼ美術館展

京都国立近代美術館で10月31日から開催の同展の展示品を、わかりやすく解説します。

■日時 10月23日(金) 午後2時~3時30分 ■会場 ルナ・ホール ■テーマ ボルゲーゼ美術館展とイタリア美術 ■講師 神戸大学大学院准教授・宮下規久朗氏 ■定員 600人 ■申し込み 往復はがきに、住所・氏名・電話番号・参加人数(2人まで)を記入し、10月9日(金)までに公民館へ

谷崎潤一郎記念館の催し 問い合わせ 谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852/☎38-3244 ☒ashiya-tanizakikan@rhythm.ocn.ne.jp

【文学館講座】白磁上絵付け講座

■日時 10月3日・17日・11月7日・21日・12月5日(土) 初心者コース・午前10時~正午 初心者コース修了者・午前10時30分~午後0時30分 ■会場 講義室 ■内容 有田焼の皿に伝統的な絵付け ■講師 福田一義氏 ■定員 先着16人 ■受講料 5回分10,000円(材料費別)初心者コース7,000円程度) ■申し込み 上記へ

【秋からの新講座】季語から始める俳句レッスン

■日時 10月10日・11月14日・12月5日・1月9日・2月6日・3月6日(土)午後2時~4時 ■会場 講義室 ■対象 初心者 ■内容 季語や名句を紹介しつつ、俳句の作り方を学ぶ ■講師 俳句協会会員・倉橋みどり氏 ■定員 先着16人 ■受講料 2,500円(3回分前納) ■申し込み 上記へ

《休館日：9月24日・28日・10月1日》

台風第9号 被災市への災害支援《報告》 宍粟市へ 本市職員を派遣

問い合わせ 防災安全課 ☎38-2093

台風第9号による被災市への支援

宍粟市への災害支援 宍粟市では、時間雨量が70ミリを超えるという、過去に例のない豪雨に見舞われ、揖保川・千種川の本流から谷川までのあらゆる河川がはんらん。その濁流や土砂崩れにより、多くの住宅が床上・床下浸水などの被害を受けました。また、国・県道の道路網、水道、

下水・電気・電話網のライフラインをはじめ、農地・山林・畜産など大きな被害を受けました。これを受け、県は、宍粟市ほか二市町に災害救助法と被災者生活再建支援法の適用を決めました。派遣要請を受け、八月十三日から三十一日までの十九日間、被災状況の調査や、家屋被害認定業務・災害廃棄物処理などの災害支援のため、延べ百三十六人の職員を、宍粟市へ派遣(下表参照)しました。

佐用町への災害支援として、八月十四日(金)に本市水道部の職員一人が十二百本のペットボトル、芦屋の水を佐用町へ搬入しました。さらに十六日には、水道部職員二人が佐用町へ出向き、給水車による給水業務を行いました。

■台風第9号による被災状況 (8月18日・午後5時現在)

市町名	人的被害			住家被害				
	死者	行方不明	負傷者	全壊	半壊	一部損壊	床上浸水	床下浸水
多可町							1	1
神河町								
宍粟市				3		6	190	373
上郡町					17		41	76
佐用町	18	2	1	6	2	15	749	576
豊岡市	1					6	39	141
養父市			1				7	36
朝来町	1		2	5	30		50	323
丹波市								2
南あわじ市								1
合計	20	2	3	4	11	49	27	1,077

「芦屋シティグラフ(ASHIYA CITY GRAPH)」好評発売中!

市では、「芦屋シティグラフ」(A4判・52ページ/全カラー刷り)を発行・発売しています。芦屋の自然や歴史、芦屋ゆかりの芸術・文学・文化。それらに触れつつ散歩を楽しめるコースの紹介、行政の動きや統計、また市内の医療機関一覧(地図)など盛りだくさんの情報を、写真170点のほかイラストや地図とともにわかりやすく掲載しています。ご活用ください。

■発売場所 市役所行政情報コーナー・ラポルテ市民サービスコーナー ■定価 300円

問い合わせ 広報課 ☎38-2006



今年八月九日から十日の未明にかけ、台風第9号による集中豪雨が兵庫県北西部地域を襲い、県内でも佐用町・宍粟市・朝来市などが大きな被害を受けました。本市では、県の災害支援のための職員派遣要請に応じ、八月十三日から三十一日までの間、宍粟市と佐用町に職員を派遣しました。今回は、被災地の現状と、本市の職員派遣状況について報告します。

佐用町への災害支援 災害支援